





審査結果報告書

2024年1月25日

主査氏名 新中正康 

副査氏名 高桐勲士 

副査氏名 武田啓 

副査氏名 天羽康之 

1. 申請者氏名 : DM20007 大井真里奈

2. 論文テーマ :

Evaluation of new insertion site for arterial pressure line in intensive care unit management

(集中治療室における観血的動脈圧ラインの新たな挿入部位の検討)

3. 論文審査結果 :

本研究は、救急・集中治療領域における新しい観血的動脈圧測定のためのカテーテル挿入部位（穿刺部位）について検討したものである。検討された穿刺部位は、嗅ぎタバコ窩動脈(DRA)であり、事故抜去率を主要評価項目として、これを標準的な橈骨動脈穿刺(TRA)と比較した。その結果、DRAとTRAに、事故抜去率を含む合併症に差はなく、DRAが新しい穿刺部位（カテーテル留置部位）となりうることを示したものである。さらに手関節の可動性を制限する必要のないDRAでは、TRAで問題となってきた早期リハビリテーションが可能となり、ICU-AWの抑制につながる可能性も指摘している。世界中の救急・集中治療領域では長年、TRAが最も安全で、安定した穿刺部位とする常識があるが、本研究はその常識に一石を投じたものであり、救急・集中治療領域の診療の現場に大きなインパクトになりうることが考えられた。学位論文としてふさわしいと認める。